特許ニュースは

●知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術 予測等の専門情報紙です。

(税込み・配送料実費)

定期購読料 1 カ年61.560円 6 カ月32,400円 本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び 入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

令和5年 令和5年 (2023年) **5**月**26**日(金) R

No. 15903 1部377円 (税込み)

発 行 所

一般財団法人 経済 産業調査会

東京都中央区銀座2-8-9 (木挽館銀座ビル) 郵便番号 104-0061

[電話] 03-3535-3052 [FAX] 03-3535-5347

近畿支部 〒540-0012 大阪市中央区谷町1-7-4 (MF天満橋ビル8階) [電話] 06-6941-8971

経済産業調査会ポータルサイト https://www.chosakai.or.ip/

目 次

☆人工知能(AI)関連技術に関する特許の権利行使 ーニューラルネットワークを用いたクレームについてー (1) ☆オンライン知的財産セミナー(AIと知的財産権~生成系 AI (Generative AI) にまつわる問題を中心に~) · · · · · · (8)

人工知能(AI)関連技術に関する 特許の権利行使

-ニューラルネットワークを用いたクレームについて -

ユアサハラ法律特許事務所 弁護士 岡本 義則

近年の人工知能(AI)の技術の進歩は目覚ましい。ニューラルネットワークにおける深層学習(ディー プラーニング)の技術の発展により、人工知能(AI)についての応用が広がったのはもちろん、近年で は大規模言語モデル、基盤モデルなどの進歩があり、毎日のように新しい技術が出現している。

AI関連技術に関する特許への関心も高まっており、多くの特許出願がなされている。しかし、AI 関連技術に関する特許について、権利行使の観点からの検討は必ずしも多くない。

特許庁は、AI関連技術に係る特許出願について、特許・実用新案審査ハンドブックの附属書Aに事例

すべてはクライアントのために

All for Our Clients

住 友 特 許 事

住 慎太郎※ 弁理士 友 原 信 石 浦 圌 弁理士 市 \blacksquare 抷 弁理十 (※ 特定侵害訴訟代理可) 苗 林 潤※ 弁理十

〒532-0011 大阪市淀川区西中島6丁目1番1号 新大阪プライムタワー20F

TEL (06)6302-1177(代) FAX (06) 6308-4126

E-mail:info@sumi-pat.com(代表) URL:http://www.sumi-pat.com